

鋸山トレーニング山行報告

【山城】房総半島・鋸山

【日程と天候】2020年3月3日(火)

【メンバー】菊池単独

【行程】

自宅ー富津金谷ICー金谷海浜プール駐車場 9:00ー車力道コースー石切場ー10:00 地球が丸く見える展望台ー10:36 鋸山山頂(329m)ー石切場ー11:42 日本寺北口ー百尺観音ー山頂展望台ー12:19 日本寺大仏ー日本寺北口ー関東ふれあい道コースー観月台ー13:50 駐車場



・ニセコ山スキーキャンセル、代替え山行として、鋸山トレーニング山行に行ってきた。今回は車で浜金谷駅近くの金谷海浜プールの駐車場に駐車(無料)してスタートした。登りは車力道コース、下りは関東ふれあいの道コースです。このポイントは左に行くと車力道で、階段のコースが下りのコースのフィナーレです。道標に導かれて進



みます。



昨年の台風15号の影響が残っています。大分整備されており登山道は通過可能でした。



石切場の崖の下に到着、「地球が丸く見える展望台」に向かいます。八本場コルに登るハシゴ場を彷彿とさせるような（やや大袈裟かなあ）急な登りに呼吸を整えながらしばらく頑張りました。展望台からの眺めは、「素晴らしい」の一語です。



真下を通る高速道路、三浦半島です。保田の街並みと南房総の海岸線が春を感じさせます。



この展望台(標高 300m) には小生が一番乗りのようでした。後続の方々と談笑し、雪富士をバックに記念撮影していただきました。鋸山山頂はこの展望台から東方向にアップダウンを繰り返し、しばらく行ったらここにあり標高 329m です。ここまで足を延ばす方はほとんどいません。この日は私



の後続の高校生くらいの男性単独とすれ違い、この後の行程は彼と同じでした。房州低名山というのが良いですね！！迫力の石切場の変った景色を眺めながら日本寺北口に向かいます。苔むした回廊です。神秘の水溜まりまであり、次には何が出てくるのだろうと飽きません。

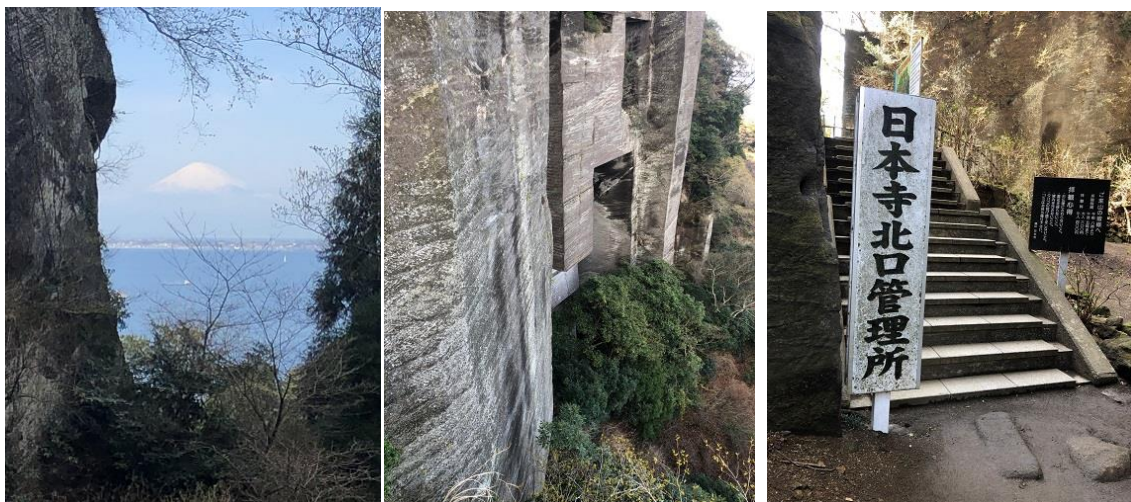
石切の現場に到着しました。石切は昭和57年に歴史の幕を閉じました。



赤さびた機械が残されています。崖には安全第一と刻まれています。これはTOYOTAの古びた車??でしょうか。この石切場跡からこんな素晴らしい富士山が見えます。まだまだ大迫力の素晴らしい景色で、度肝が抜かれます。そして、千葉に住んでいて、あるいは鋸山観光に来



て、こんな贅沢な景色を知らなかったなんて・・・・・・・・



日本寺北口までは、またしばらく急な階段上りがあります。拝観料金 600 円払います。まず百尺観音を拝みます。子供たちを連れてロープウェイで登ってきた35年ほど前でしょうか。たぶんこの



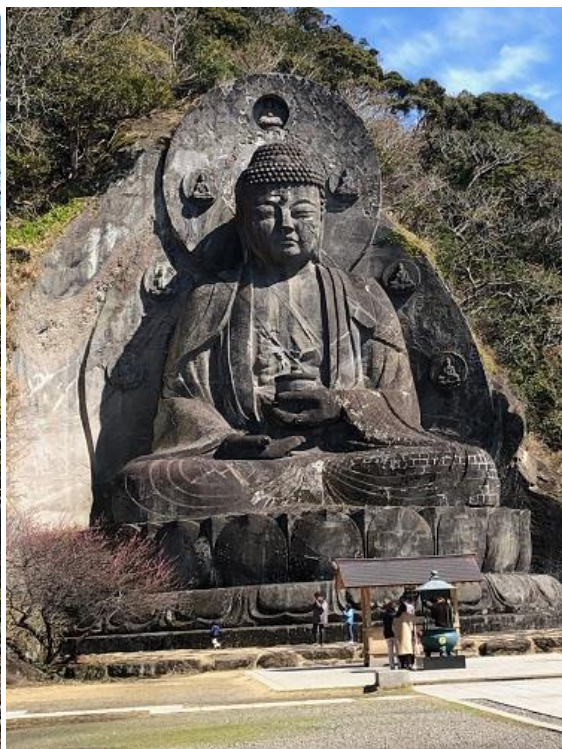
観音さんも拝んだのですがすっかり忘れてしまいました。

・山頂展望台から眺める金谷港・東京湾の上に浮かぶ富士山を楽しみ、

日本寺大仏に向かいます。この日はトレーニング山行ですので、頑張って標高差130m程下って大仏見学し登り返します。西国観音があります。鋸山には椿の木が多く赤い花を咲かせています。間もなく大仏広場に到着です。この日本寺大仏は岩を彫刻して作ったということを知りました。横から見ると岩を彫刻したのがよく



分かります。



登りの階段は半端なく、焦らずゆっくり休み休み、呼吸を整えながら登りました。



階段脇に咲いているスマレに癒されながらの登りです。よく探しながら登っていくと今度はスマレよりずっと小ぶりの白い可愛い花が少し咲いていました。形は高山で見られるムラサキようですが、初めて見る花のようです。後にネットで調べてみて、ムラサキ科の山瑠璃草でこれはシロバナヤマルリソウでした。得をしたような気分になり、疲れも吹っ飛んでいきました。(高尾山でも見られるようです。)



関東ふれあい道コースを下山していくと、こちらにも台風の影響が残っていました。行動時間 3:29、休憩時間 1:18、所要時間 4:47 でした。累計標高差 500m 位ですが、階段の上り下りが多く、筋肉疲労はかなりあり、よいトレーニングとなりました。下山後初めて保田の「番屋」で漁師丼を食べて帰りました。



